

2020年6月1日

## プラスチック製買物袋削減に向けた取り組みに関するお知らせ

株式会社フジ（本社：愛媛県松山市、代表取締役社長 兼 COO：山口 普<sup>やまぐち ひろし</sup>）は、使い捨てプラスチック削減に向け、7月1日（水）より、全店でレジ袋の無料配布を終了するとともに、プラスチック製買物袋を環境負荷の少ない素材へ順次変更いたしますので、その概要についてお知らせします。

プラスチック製買物袋の過剰な使用を抑制し、使い捨てプラスチックを削減することを目的として、7月1日より全国で「レジ袋有料化」が開始されます。フジにおいても、食品レジ袋・衣料用袋等の無料配布を終了し、プラスチックごみの削減に今まで以上に努めてまいります。あわせて、CO<sub>2</sub>排出量削減、石油資源の節約のため、現在取り扱っているプラスチック製買物袋を、環境負荷の少ないバイオマス25%配合袋へ順次切り替えます。

レジ袋を希望する際は、レジ係にお申し付けください。

食品レジ袋		衣料用袋	
	小 3円、大 5円		S・M 3円、L 5円
			LL・ジャンボ 10円

  

寿司 オードブルなど 5円	衛生用品用袋 3円	切花用袋 5円	紙袋 10円	ふとん用袋 10円

レジ袋の価格表示は全て税込価格です。

**フジは、使い捨てプラスチック及びCO<sub>2</sub>の削減に取り組んでいます。**

マイバッグ・エコバスケットをご利用ください。

バイオマス  
No.190145

**私たちは環境対応に取り組んでいます！**

この袋は「CO<sub>2</sub> 排出量削減」・「石油資源の節約」のため、サトウキビ由来の植物プラスチックを 25% 使用しています。  
（砂糖成分以外から生産していますので食糧とは競合しません）

※食品レジ袋・衣料用袋を、バイオマスプラスチックを25%配合した袋へ切り替えを行います。

フジは「環境調和型企业」を目指し、「低炭素社会の実現」「循環型社会の実現」「地域との共生」を3つの柱として、環境に関する取り組みや意識啓発に取り組んでいます。プラスチック製買物袋削減の取り組みとして、お客様とともに「マイバッグ（レジ袋削減）運動」を1998年から開始、2013年からはレジ袋を辞退されたお客様にお買い上げ合計金額から2円引きする「エコ値引き（※）」を実施するなど、「マイバッグ・マイバスケット持参運動」の推進に努めています。

今後もフジは、お客様とともに地域の未来の環境に配慮した環境保全の活動に取り組んでまいります。

## 【食品レジ袋・衣料用袋等、無料配布中止(有料化)に関する概要】

1. 開始日:2020年7月1日(水)

2. 対象となるレジ袋(一例)

〈主な使用売場:食品売場〉

・食品レジ袋大	1枚5円
・食品レジ袋小	1枚3円
・寿司、オードブル用袋	1枚5円
・衛生用品用袋	1枚3円
・切花用袋	1枚5円

〈主な使用売場:衣料・住関連売場〉

・衣料用袋LL	1枚10円
・衣料用袋L	1枚 5円
・衣料用袋M、S	1枚 3円
・ふとん用袋	1枚10円
・紙袋	1枚10円

3. 対象店舗数:93店舗

(愛媛県47店舗、高知県8店舗、香川県4店舗、徳島県5店舗、広島県19店舗、山口県10店舗)

※エコ値引きについて

マイバッグ・エコバスケットを持参されたお客様へのエコ値引き(2円引き)は終了させていただきます。

## 【バイオマス配合袋について】

食品レジ袋・衣料用袋を、バイオマスプラスチックを25%配合した袋へ切り替えを行います。

(店舗、袋の種類によって、切り替えの時期は異なる場合がございます。)

以上